骨髄検査所見用紙

症例No. _____　　提 出 者 _____

記入方法：該当する所見を○で囲んでください。囲み用○　　には所見を記入してください。

標本観察所見

1. 標本の評価　良好　不良（理由：　）
2. 細胞密度　無形成　低形成　正形成　過形成
3. 脂肪滴　減少　正常　増加
4. 骨髄巨核球　著減　減少　正常　増加
5. M／E比　低　正　高
6. 各細胞系統について

1）顆粒球系

(1) 分布密度　減少　正常　増加

(2) 成熟分化　正常　異常

(3) 芽球細胞　正常　増加

(4) 形態異常　（あり ・ なし）

ペルゲル核異常・低分葉好中球 （－ ＋）	過分葉好中球 （－ ＋）	脱顆粒 （－ ＋）	デーレ小体 （－ ＋）
輪状核好中球 （－ ＋）	小型好中球 （－ ＋）	巨大好中球 （－ ＋）	
	二核骨髄球 （－ ＋）	中毒性顆粒 （－ ＋）	空胞化 （－ ＋）

(5) 異形成の合計	1+	10%未満	2+	10～50%未満	3+	50%以上
ペルゲル核異常	1+	10%未満	2+	10～50%未満	3+	50%以上
脱顆粒	1+	10%未満	2+	10～50%未満	3+	50%以上

(6) その他・特記事項

2）赤芽球系

(1) 分布密度　減少　正常　増加

(2) 形態異常　（あり ・ なし）

多核赤芽球 （－ ＋）	核辺縁不整 （－ ＋）	巨赤芽球（様）変化 （－ ＋）	核融解像 （－ ＋）
核間架橋 （－ ＋）	細胞質の狭小化 （－ ＋）	核断片化 （－ ＋）	空胞化 （－ ＋）

(3) 異形成の合計	1+	10%未満	2+	10～50%未満	3+	50%以上

(4) その他・特記事項

3）巨核球・血小板系

(1) 巨核球形態　（あり ・ なし）

小型巨核球 （－ ＋）	微小巨核球 （－ ＋）		
分離多核巨核球 （－ ＋）	単核巨核球 （－ ＋）	幼若巨核球 （－ ＋）	

(2) 血小板産生像　減少　正常　増加

(3) 異形成の合計	1+	10%未満	2+	10～50%未満	3+	50%以上
微小巨核球	1+	10%未満	2+	10～50%未満	3+	50%以上

(4) その他・特記事項

4）リンパ球系・その他

（所見自由記載）

7. 異常細胞の出現あり

1）形態的特徴

(1) 細胞の大きさ　小　中　大　（正常小リンパ球を小、好中球を中とする）

(2) N/C比　＜60%　60～80%　＞80%

(3) 核の形状（不整、切れ込みなどの有無を記載する）

(4) クロマチンの性状　網状繊細　顆粒状　粗剛　塊状

(5) 核小体　不明瞭　明瞭　（明瞭の場合、特記すべき事あれば記載する）

(6) 細胞質　1)好塩基性　強い　弱い

2)顆粒（顆粒の大きさ、色調、大体の個数を記載）

3)細胞質辺縁　不整　不明瞭　偽足様突起

4)その他の構造

(7) その他（集簇性の有無など）

8. 細胞所見・考察（細胞所見のまとめ、診断根拠となる他の検査所見、考えられる疾患名、追加すべき検査と期待される結果など）

2017.08.11